

文書館だより
ふみくら
文庫

第 13 号

2008年2月1日発行

藤 沢 市 文 書 館
Fujisawa city archives
〒251-0054 藤沢市朝日町12-6
電話 0466(24)0171 FAX 0466(24)0172



リーフレット「江の島と鎌倉名勝」の表紙(左)と中身の一部(上)

【写真解説】

これは、大正6年(1917)に地元の片瀬写真館によって発行されたものです(文書館所蔵の現物は、大正14年発行の第8版)。一見ありふれたリーフレットのように見えますが、表紙絵の作者は、近年非常に高い評価を受けている、鳥瞰画家・吉田初三郎(1884~1955)で、彼が33歳の時の作品です。当時、初三郎は政府の命令で鉄道省運輸局公表の鉄道路線図やポスターを描いていましたが、その他に「伊豆温泉案内」を筆頭に、「藤沢遊行寺」など主として関東およびその周辺の観光地の鳥瞰図を発表していました。なかでも「箱根」と「江の島・鎌倉」については、英文版を含め各種発行しており、掲載した写真はそれらの中の1つです。また、この中には、初三郎が描いた江の島の拡大図が収められています。

ちなみに、右上の鳥瞰図には、片瀬写真館の初代・熊谷治純の名前が記されています。この写真館の印刷部門を活用して、地元で積極的に活動していたことがうかがえます。(中村)
(参考:『大正昭和の鳥瞰図絵師 吉田初三郎のパノラマ地図(別冊太陽)』(平凡社、2002年)および片瀬写真館のホームページ <http://www.shonanfujisawa.com/~katase/60history.htm>)

目次	連載・古文書の読み方(第13回)…………… 4
吉田初三郎・熊谷治純の観光リーフレット… 1	ふじさわ地域史ミニ事典・甘藷(かんしょ)…… 4
藤沢近代史話:消えたゴルフ場(下)… 2・3	編集後記…………… 4

【藤沢近代史話：消えたゴルフ場（下）】

ところが戦争中、藤沢カントリー倶楽部は海軍に接收され、海軍飛行予科練習生(予科練)の訓練の場となりました(右の写真を参照)。そして戦後になっても復活されることもなく、下の跡地利用図のように学校や福祉施設などの敷地に分割されることになりました。

このうち小田急線のトンネルを越えた最西端の地点にあった「唐池学園」は、戦災孤児などの養護のためにつくられた施設でした。また、その隣の「平野母子寮(藤沢寮)」は、平野恒子(藤沢出身の自由民権家で医者でもあった平野友輔の次女、1899~1998)が昭和22年6月に海外引揚者家族・母子保護のために開いた施設です(右ページ写真参照)。また、クラブハウスの南側の「聖心愛子会」(大正9年秋田に設立)は昭和13年から藤沢に本部をおいた社会事業団体で現在の「聖心(みこころ)の布教姉妹会」の前身にあたり、聖園女学院中学校・高等学校などが現在置かれています。



予科練の手旗訓練

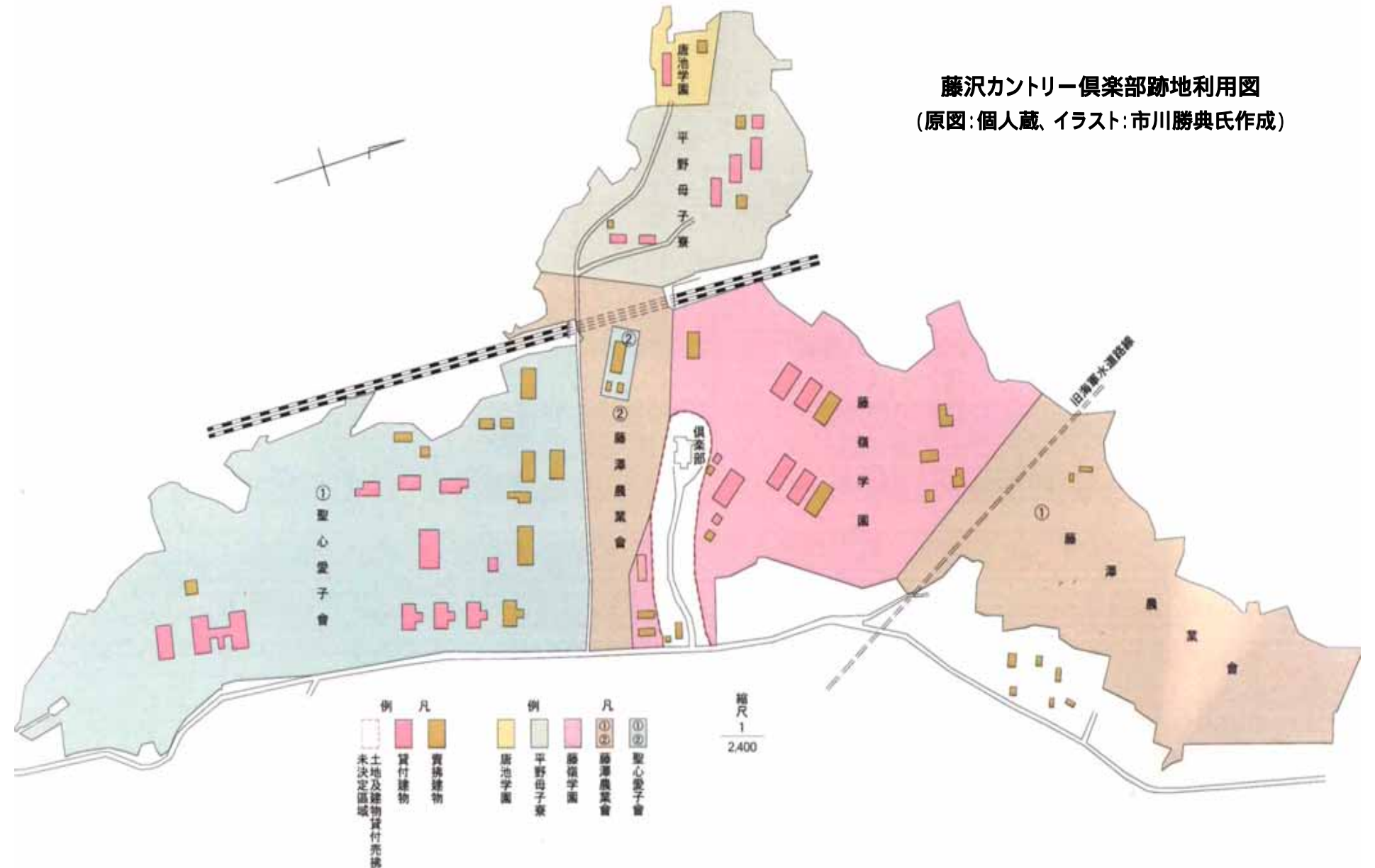


藤沢寮の子どもたち(昭和22年頃)



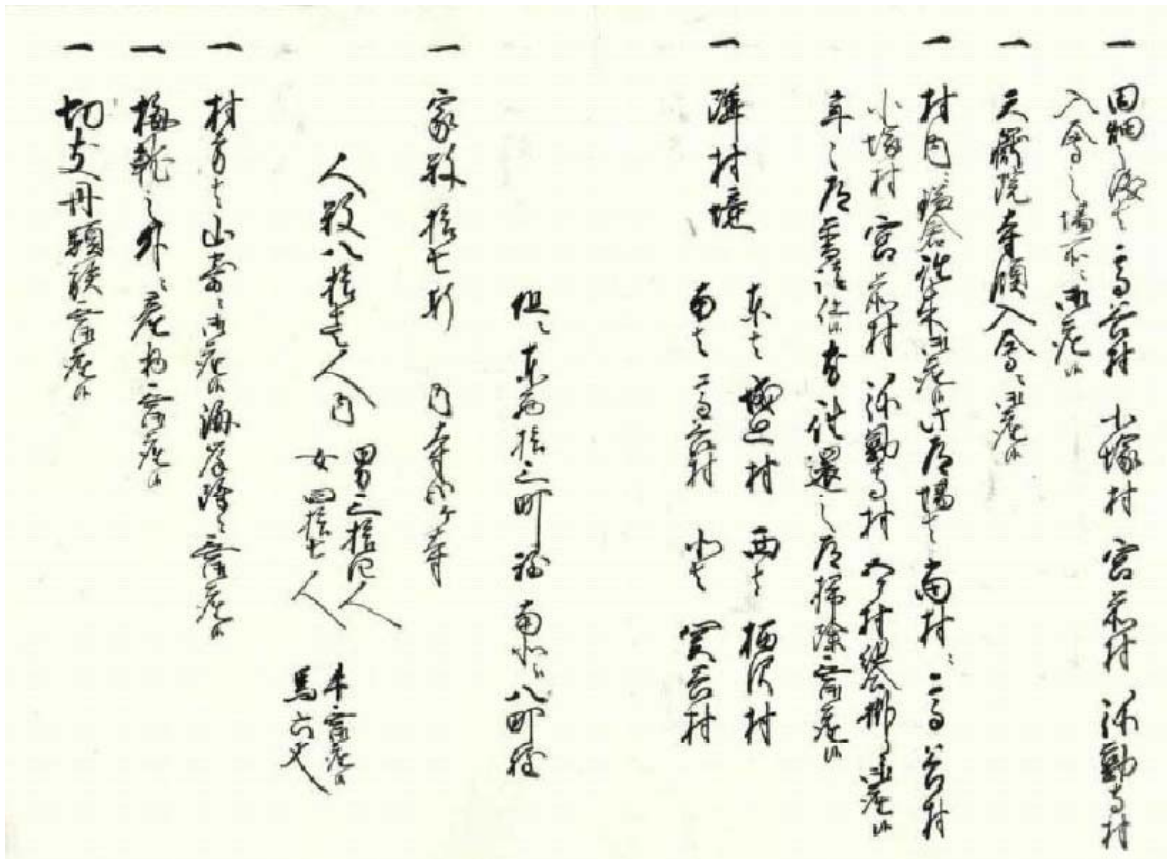
聖園女学院(昭和21年頃)

なお、「藤沢農業会」の文字がありますが、これは正式には藤沢市農業会のことです。昭和18年に藤沢市農会と産業組合が統合されてできた団体で、昭和23年に農業協同組合(現在のJA)に改組されました。(中村)
(参考:『聖心愛子会50年』昭和45年、『藤沢市農協合併十年史』昭和54年、『藤沢・学校教育の歩み』藤沢・学校教育の歩み展実行委員会・昭和57年、平野恒子『児童福祉とわが人生』昭和57年)



藤沢カントリー倶楽部跡地利用図
(原図:個人蔵、イラスト:市川勝典氏作成)

問題：次の写真は市域の江戸時代のある村の「村明細帳」という文書の一部です。
この村名をお答えください。(解答は次号)



ふじさわ地域史ミニ事典
甘藷 (かんしょ)

戦前の藤沢で農業生産額第1位を占めていたのが甘藷(さつまいものこと)です。これは相模台地の火山灰土が甘藷の生産に適していたからでした。高座郡域で生産される甘藷は紅赤(べにあか、俗称：金時)でしたが、「高座赤」の名称で親しまれ、藤沢で生産されたものは京阪地方に出荷されていきました。ちなみに昭和8年頃の藤沢駅での甘藷の取り扱い、1年で30万俵にも達していました。
(参考文献：加藤徳右衛門『現在の藤沢』昭和8年、『藤沢市史第6巻』昭和52年)



甘藷の出荷(現在の藤沢本町駅近くにて) 昭和8年(1933)頃

編集後記

今回は、表紙に観光リーフレットをとりあげました。吉田初三郎については、近年再評価が進んでいますが、地元の写真館が発行したものに初三郎が絵を描いていることに驚かれる方も多いのではないかと思います。

藤沢は江の島や遊行寺などで知られていますが、昔から農業が盛んなまちでもあります。そこで「ふじさわ地域史ミニ事典」では、この地で戦前特に盛んに栽培された作物の一つである甘藷を取り上げました。ご参考になれば幸いです。(中村)